

世界のスーパードクター福島孝徳医師が 一宮西病院で手術を行いました。

昨年、一宮西病院開院一周を記念して医療講演に
きていただいた、福島孝徳医師。

今回は脳神経外科部長の宮寄医師、医長の芝本医師と
ともに脳腫瘍摘出手術を行いました。

福島医師が一宮西病院で手術を行ったのはこれで5回目。

現在、アメリカに拠点を置いている福島医師が短い
日本滞在期間の中で時間を作って来てくださいました。



福島医師(左)と宮寄医師(右)



Doctor. Fukushima

PROFILE

福島 孝徳(ふくしま たかのり)

1942年東京都生まれ。東京大学医学部卒業。現在カロライナ脳神経研究所、デューク大学とウエスト・ヴァージニア大学の教授を努め、脳外科顕鏡下手術の「全米トップ」と評される。アメリカだけでなく、スウェーデンのカロリンスカ研究所、フランス・マルセイユ大学の教授、ドイツ・フランクフルト大学の教授も兼任し、まさに世界のスーパードクターとして活躍中!



毎年恒例の夏休みを利用した [高校生の職場体験]が行われました。



今年は例年以上に関心が高かったようで、一宮市内外から31名の高校生が参加。

午前中に基本的な血圧の測り方などの講義を聞き、午後は各病棟で実際に看護師と一緒に実務を体験。ほとんどの高校生が、はじめて体験することばかりでとまどいの連続。知らない単語が飛び交うナースステーションで、どきどきしながら実際に患者さんの血圧をはかったり、身体を拭いたり。どきどきしっぱなしの1日だったようですが、最後にはみなさん「やっぱり看護師になりたい」「患者さんからありがとうって言われてうれしかった」など、病院としてもうれしい感想をいただきました。ぜひ今後も未来のナースたちを応援していきたいですね!

老健やすらぎに 佐渡ヶ嶽部屋の力士がやってきました。



7月5日 佐渡ヶ嶽部屋の力士たちが、「老健やすらぎに」慰問に訪れました。本物の力士たちに大きな拍手で歓迎。「がんばってね」と握手をしたり、楽しいひとときを過ごしました。



琴国さん(左)と琴河村さん(右)利用者さんとスタッフで作った貼り絵をお礼にプレゼントしました



頑張ってるね!

地域の皆様と
病院をつなぐ
一宮西病院情報誌
apricot news

vol.9

2011年
9月15日
発行

〔発行〕社会医療法人杏嶺会(きょうりょうかい)

〔街と人が明るく健康でいられますように〕社会医療法人 杏嶺会ホームページ <http://www.anzu.or.jp>

アプリコット通信

【特集】中国より医師が 研修に来られました。

8月23日 中国の大学病院などから消化器科のドクターが5名当院消化器内科へ研修に来られました。消化器内科部長の森医師の講義を受け、実技を見学。昨年、世界内視鏡学会の権威ある賞を受賞した森医師の手技を直接見たいという要望から実現しました。森医師のプレゼンテーションを熱心な様子で聞き、質疑応答もさかに行われ、終始なごやかムード。

また実際に森医師の経鼻内視鏡の手技を見学され、ここでもさかんに質疑がおこなわれ真剣な様子でした。実際に見学に来られたドクターが勤めている病院では1日に100人ほどの内視鏡検査をする日もあるそうですが、現在、中国国内ではまだまだ経鼻内視鏡の導入実績は少ないそうです。反面、苦痛の少ない経鼻内視鏡の需要は中国でも近年高まってきており、研究熱心なドクターはこのように、海外のドクターの手技を見に行くなどして、自己研鑽に励むようです。実際に大学病院からも教授2名がお越しになり、様々な質問をされていました。



INDEX

NEWS.1

一宮西病院に超音波内視鏡が 導入されました。[すい臓がん早期発見のために]

- 超音波内視鏡ってなあに?
- 超音波内視鏡でなにがわかるの?
- どんな人がすい臓がんになりやすいの?
- どのように気を付けたら良いですか?

NEWS.2

一宮市巡回バス[i-バス]が 一宮西病院に停まります!!

以前から要望があった i-バスが、一宮西病院を巡回することに決定しました。《一宮コース右回り》《一宮コース左回り》《尾西北コース》3つのコースを地図を使ってご説明します。

NEWS.3

Dr.森 in ジャカルタ

消化器内科部長の森医師がジャカルタの学会に招聘されました。

NEWS.4

新任ドクターのご紹介

新しく2名のドクターが赴任されました。

NEWS.5

世界のスーパードクター 福島孝徳医師が 一宮西病院で手術を行いました。

アメリカに拠点を置いている福島医師が短い日本滞在期間の中で時間を作って来ていただきました。

NEWS.6

高校生の職場体験

毎年恒例の夏休みを利用した職場体験が行われました。

NEWS.7

老健やすらぎに佐渡ヶ嶽部屋の 力士がやってきました。

佐渡ヶ嶽部屋の力士たちが、慰問に訪れました。



社会医療法人
杏嶺会

住 所 〒494-0001 愛知県一宮市開明字平1番地

電話番号 0586-48-0077

ホームページ <http://www.anzu.or.jp>

一宮西病院

ブログ毎日更新中!

社会医療法人杏嶺会ブログ

あんずぶろぐ

<http://kyoryokai.blog48.fc2.com/>

こちらのQRコードからご覧いただけます。



一宮西病院に超音波内視鏡が導入されました。

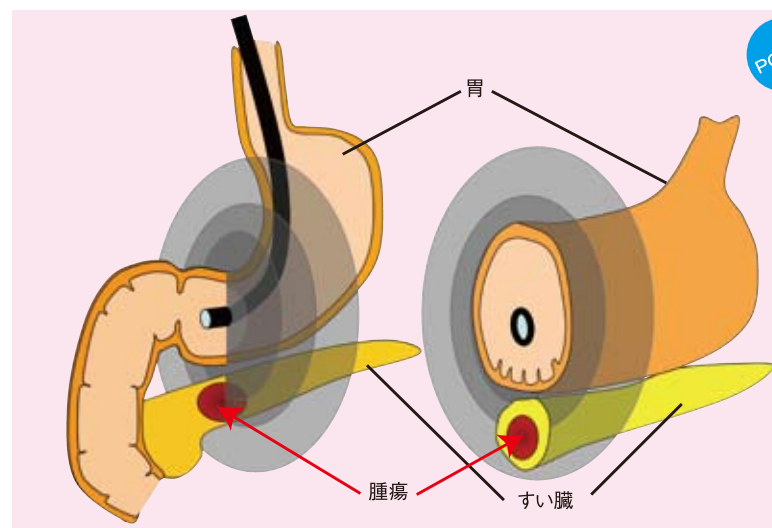
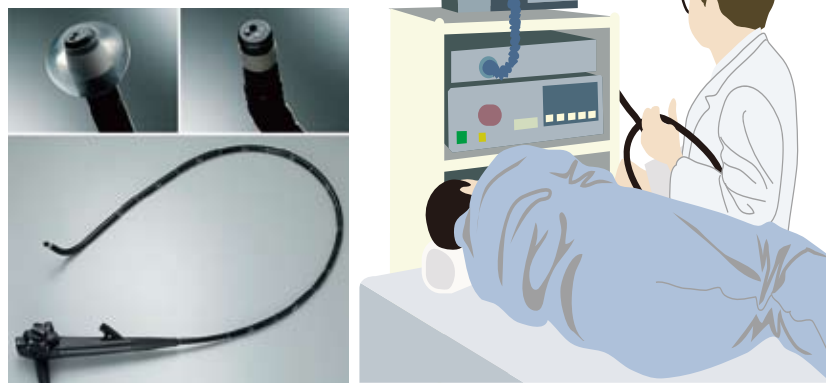
～すい臓がん早期発見のために～

POINT

超音波内視鏡ってなあに？

超音波内視鏡とは、通常の胃カメラと同じように口から内視鏡を挿入し、胃の中から超音波をあてて胃の奥にあるすい臓などの臓器を診ることができる医療機器です。

検査方法は通常の内視鏡とほとんど変わりません。超音波内視鏡の機器が導入されている病院は大学病院などの大きな病院に限られており民間病院にはまだ数えるほどしか導入されていませんが、一宮西病院では先進的な医療が行えるようになりました。



POINT

超音波内視鏡でなにがわかるの？

おなかにあてて内臓をみる超音波検査では、「空気があると見えない」「脂肪が多いと見えにくい」という弱点や、おなかの深いところにある臓器は見にくいといった欠点がありました。こうして欠点を解決するために超音波内視鏡が開発されました。すい臓などはCTやMRIでの検査が一般的でしたが超音波内視鏡はもっと近くから観察することができるので、**早期すい臓癌と言われる2cm以下の腫瘍を発見・診断することも可能**になります。

POINT

すい臓がんとは？

発生率は胃がんや大腸がんに比べると少ないのですが、発見された時にはすでに進行して他の臓器に転移していることが多いため、5年後に生存している確率は9%と非常にたちの悪いがんです。これは、**すい臓が見えにくい部分にあること**や初期のがんでは特徴的な症状がほとんどなかったり、わかりにくいいため、早期発見が困難なのです。

POINT

どんな人がすい臓がんになりやすいの？

今までの統計などから考えると、慢性膵炎の方や家族にすい臓がんがいる人、そして、**糖尿病**というのがひとつのキーワードになってきます。

すい臓がんを発症した患者さんの既往歴(これまでにかかった病気)の中で最も多いのは糖尿病です。すい臓は血糖値をコントロールするインスリンというホルモンを分泌している場所ですので血糖値の異常や糖尿病の突然の悪化はすい臓の病気を疑う目安になっていると言えます。

POINT

どのように気を付けたら良いですか？

早期発見のためにはまず第一の予防である検査を受けることです。自覚症状はほとんどないか、あってもわかりにくいいため、さまざまな検査と組み合わせて超音波内視鏡検査を受けることで、早い段階で発見することができます。

特に糖尿病の方やその中でも

◆家族にすい臓がんの方がいる人

◆なにもしていないのに体重が異常に減少した人

◆家族に乳がんなどの他のがんにかかった方がいる人

も、すい臓がんにかかるリスクが上がりますので一度詳しく検査してみてもいかがでしょうか。

また、一宮西病院の超音波内視鏡(ラジカル型)は通常の胃や食道を診る胃カメラの検査も一緒にできますので胃カメラのついでに超音波内視鏡検査を受けることができます。詳しくは医師や看護師にご相談ください。

※リスクが高い方が必ずしもがんにかかるわけではありません。しかし確率は上がりますので検査で予防しましょう。

一宮市巡回バス i-バスが一宮西病院に停まります!!

10月1日より、一宮市の巡回バス i-バスが一宮西病院に乗り入れることになりました。駐車場はある程度確保していますが、バス停や開明駅からだいたい徒歩で10分ほどかかるため、車を運転しない人や高齢者の通院には時間がかかっていました。以前から要望があったi-バスが、ようやく一宮西病院を巡回することに決定しました。巡回コースは

《一宮コース右回り》
《一宮コース左回り》
《尾西北コース》

となり、いまいせ心療センターや尾西記念病院などもi-バスでつながることになります。i-バスは今年2月よりmanaca(ICカード)も利用できるようになりさらに便利になりました。この機会にどうぞご利用ください。詳しくは一宮市のホームページなどでご確認ください



巡回コースのご説明



一宮コース(右回り・左回り)

「一宮西病院」を新設し、
病院へ乗り入れ



尾西北コース

「一宮西病院」を新設し、病院へ乗り入れ。
「開明駅」を移動。
「野府」を廃止し、「開明東」を新設

消化器内科部長の森医師がジャカルタの学会に招聘されました。

Dr.森 in ジャカルタ

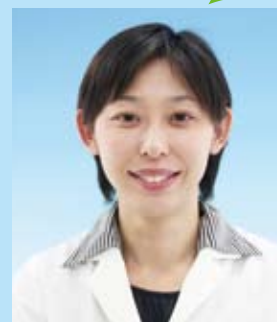
JAKARTA



昨年、世界内視鏡学会が主催する研究賞を受賞した森医師。その後もその勢いは衰えることがありません。今回はジャカルタの学会に招聘され、苦痛が少ない経鼻内視鏡についての講演と実演をおこないました。当日は現地のテレビ局からも取材を受け、当日のニュースになりました。一宮西病院のホームページでニュースがご覧いただけます。

◀実際に実技指導している様子

新任ドクターをご紹介します



呼吸器内科

岩村 奈都子

いわむら なつこ
信州大学 平成17年卒

経歴：安城更生病院
得意分野：呼吸器疾患一般

【メッセージ】

7月から呼吸器内科に勤務しています。患者さんやご家族に分かりやすい説明を心がけていきたいと思っています。よろしくお願ひいたします。



麻酔科部長 兼 手術部部長

塚原 郁夫

つかはら いくお
岐阜大学 昭和56年卒

経歴：岐阜大学医学部附属病院
岐阜県総合医療センター
岐阜県立下呂温泉病院
松波総合病院

【メッセージ】

麻酔薬をどれだけ使っても病気を治療することはできません。しかしその薬剤を駆使することにより疼痛や不安を軽減したり生命の安全を維持することが出来ます。奮ることなく麻酔科医としての役割を果たしたいと思っています。